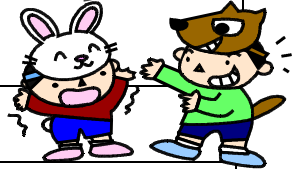


磐崎小学校だより

いわき市立磐崎小学校 文責：校長 圓谷 貴



学習発表会・個別懇談お世話になります。

10月となりました。今月20日(土)には、学習発表会が予定されております。子どもたちが練習を積み重ねてきた成果を、是非ご覧いただきたいと思っております。お忙しい中とは思いますが、ご来校をお待ちしています。また、学習発表会後の23日(火)～26日(金)まで、個別懇談が予定されております。ご心配な点などありましたら、担任に遠慮無くご相談ください。

不登校にならないために



この時期、登校渋りの兆候を示す児童が増える時期となります。「病院にいくと、無理させないで」と言われるかも知れません。確かに登校しぶりのある子は、腹痛・頭痛を伴うことが多く報告されています。しかし小学生の場合、ほとんどが一過性の場合が多く、一ヶ月程度の根比べで学校に来られる児童は多くいます。担任との教育相談を進めながら、その時期を乗り切りたいと願っています。一度、不登校になってしまうと、通常の生活に戻すのは至難の業です。もちろん、学校に行くことだけが全てではありませんし、不登校の子に「学校へは行くものだ」と教えるのは酷な話です。しかし、本校には不登校の子はいません。今だからできる指導を進めていきたいと思っております。誰にでも起こり得る問題なのです。

ワンポイントアドバイス⑨ ～人間の発達段階～



○ 幼児期前期(1～3歳)「自律性」を獲得する時期。
自力で目的場所へ行く「歩行」力や、自分の気持ちを伝え他者を理解するコミュニケーション手段としての「言葉」を体得する時期です。これらが子どもを能動的にさせ、自律性を養います。我慢したり、頑張ったりする「しつけ」の始まる大切な時期でもあります。

幼児前期は、全身の筋肉や運動機能が発達し、自分の意思で行動できるようになる時期です。パパママから「しつけ」を受けるなどありのままを受け入れてもらえなくなり、保育園に通園すれば一緒に過ごす時間も短くなって、子供は不安を感じることが多くなります。幼児前期の発達課題は自律性 vs 恥・疑惑です。トイレトレーニングなどに成功すれば褒められ、失敗すると恥ずかしい思いをする経験を積み重ねることで、自律性(自分をコントロールすること)を身につけようとします。しかし、パパママから過剰に干渉されたり、頭ごなしに叱られたりすると、自分の行動を恥ずかしく思って自信が持てなかったり、「失敗するのではないか。」といった疑惑を持ったりするようになってしまいます。

登下校の送迎に関するお願い



登下校のお車での送迎については、原則、大校庭側でお願いしているところです。病気・怪我、登校渋り等の特別の事情がある場合には、体育館前への駐車をお認めしております。また、交通指導当番の方も、体育館前をご利用ください。くれぐれも小校庭前の路上での乗り降りは、交通渋滞となることや事故防止の観点からご遠慮いただきますよう、よろしく願いいたします。なお、プール脇駐車場においても、近隣の方からマナーの悪さのご指摘をいただいております。保護者が子どもたちの見本となる行動をとっていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。